



日を追うて歩む月あり冬の空

(松本たかし)

西に沈む太陽を追いかけるように東から月が昇る、冬の空を詠んだ俳句です。季節は巡りオランダもすっかり冬になりました。カレンダーもいよいよ最後のページとなり、「今年もあと何日」、とカウントダウンが始まる頃です。

お子さまたちにとって今年はどうな1年だったのでしょうか。授業や行事、友だちとの交流を通していろいろなことを経験し、体も心も大きく成長されたことと思います。

お子さまたちの学校生活がより充実し、心豊かにたくましく伸びていくことを願い、教職員一丸となって、魅力ある学校作りをしてまいります。

◆12月の学校行事◆

教育相談員来校
教育相談週間
シントニコラス祭
児童朝会
3年生を励ます会
図書ボランティア⑥
個別懇談会
高齢者施設訪問(小4)
2学期終業式
冬季休業



「朝日ニュース」寄贈のお知らせ

オランダ日通様のご厚意で、毎週1回日本の朝日新聞社から、写真ニュースが届きます。校内の2カ所、2階へあがる階段の踊り場に設置されています。日本の政治やスポーツに関するニュースをタイムリーに知ることができます。

足を止めて読みいる子どもたちの姿を目にします。

この場を借りて深く感謝申し上げます。



「特別の教科 道徳」の授業研究について

小学校では来年度4月から、中学校では再来年度から、「特別の教科 道徳」がスタートします。本校小学部ではそれを先取りし、本年度から評価を通知表に文章で示しています。教科化された理由はいくつかありますが、その一つにいじめの問題があると言われています。

そこで、道徳の授業をより効果的に行うために『考え、議論する道徳の授業を目指して』というテーマのもと、本校では授業研究を進めています。教員同士が授業を参観しあい、その後、授業研究会を開き全員で討議しています。

学校生活で何か問題が生じたとき、「考え、議論」して、解決に向かっていける児童生徒の育成を目指しています。



研究授業の様子

